下市町教育委員会だより

教育委員会から町民の皆様への情報通信



令和8年11月1日　第76号
奈良県下市町教育委員会
教育長　上東　祥浩　発行

スポーツ・フェスティバルしもいち2026

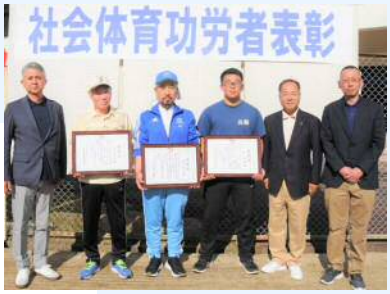




10月12日（月）は、晴天に恵まれ、本年度が第3回となる『スポーツフェスティバルしもいち2026』を開催しました。子どもから高齢者の方々まで約400名の町民の皆さまや町外の方々にご参加いただきました。参加された皆さまは、様々なスポーツの楽しさを体感し、健康増進や交流を深めていただいたと思います。スポフェスの開催に際しては、実行委員の皆さまをはじめ、体育協会、体育委員会、スポーツ推進委員会、更生保護女性会、あきつボランティアグループ、町職員等が競技役員として、また、（株）リングロー、（株）ミズノスポーツ、吉野警察署から多大なご支援をいただいたことに、心から深く感謝申し上げます。

社会体育功労者表彰

▼10月12日（月）、スポーツフェスティバルしもいち2026の開会式で社会体育功労者の表彰式が行われました。



◎町長表彰【敬称略】

氏　　名	功績内容
森田　洋右	長年にわたり町体育委員会本部役員、また委員長として社会体育の振興奨励に尽力した

◎教育委員会表彰【敬称略】

氏　　名	競技種目等	功績内容
柳原　昭次	グラウンドゴルフ	第79回国民スポーツ大会に奈良県代表チームの一員として出場
東　　利樹	陸上競技（ハンマー投）	JOCジュニアオリンピックカップ 第19回U18陸上競技大会に出場



読書週間　　読書まつり　～こども園・あきつ学園～



10月27日から11月9日まで読書週間となっています。今年の標語は、『静かだけど、冒険中』。標語の作者は、次のようにコメントされています。

> ページをめくる時、傍目には静かに見えても、心はふっと遠くへ旅に出ていろんな体験や感情に出会っています。そんな静かな没入感と、想像力による内面の動きが同居しているおもしろさを、ことばにしてみました。
>
> 読書推進運動協議会ホームページより

下市観光文化センターにおいて、読書まつり作品展（10月15日～22日）を開催しました。子どもたちが、本（絵本）に親しみ、読書の楽しさ、すばらしさを体験し、その感動を文章や絵等に表現することをねらいとしています。

輝く笑顔！ 深まった絆！ みんなが主役の運動会

下市こども園

10月10日（土）、今年は遊戯室を会場として、運動会が開催されました。園児たちの競技や演技が、間近に見ることができ、表情や様子がよくわかりました。園児たちは、練習の成果を発揮しようと真剣な表情で競技や演技を行い、会場は、たくさんの笑顔で包まれました。保護者や応援に来てくださった皆さんの温かいご声援のもと、最後まで頑張ることができた経験は、園児たちにとって大きな自信と確かな絆をもたらしてくれたと思います。感謝。









下市あきつ学園

10月16日（金）、『獅子奮迅～無限のパワーで全力の感動と感謝を届ける～』をスローガンとして、爽やかな秋晴れのもと、第4回運動会が開催されました。一生懸命にトラックを駆け抜ける姿、仲間と力を合わせて演技をやり遂げたあとの晴れやかな笑顔、そして互いを力強く応援し合う声。すべてが、学年の枠を超えた強い絆で、あきつ学園がひとつなりました。さらに観覧する保護者や地域の皆さんも一体となり、会場に感動と笑顔の輪が大きく広がりました。感謝。







下市町の歴史　～大和下市史　続編より～

▼NHK大河ドラマ『豊臣兄弟！』。戦国時代のど真ん中!! 主人公は豊臣秀長兄・秀吉を支えた名参謀の視点から、兄弟が強い絆で天下統一を成し遂げるまでを描かれています。大和下市史には、その当時の様子が、次のように記載されています。



下市焼討が終わって、秀吉の時代になると、活気にあふれた新時代の訪れがあった。商工業も発達した。なお下市名物のつるべ鮨など、その名をあげたのはこのときである。天正十三年に筒井順慶の嗣子定次に代って大和の国主となって郡山城にあった秀吉の弟　豊臣秀長は、天正十八年八月につるべ鮨を朝廷に献上している。

大和下市史　続編より

▼当時、城があった大和郡山を中心に商工業が盛んになったようですが、私たちが住んでいる下市町も『豊臣兄弟』のおかげで商工業が発展した様子が伺えます。

11月7日は、『立冬』と呼ばれ、暦の上では冬となります。そんなこの時季の暖かくて穏やかな天気のことを指す言葉があります。それは、『小春日和』です。「春ではないのになぜ?」と思われますが、小春とは、『晩秋から初冬のころの暖かくて穏やかな天気』のことを意味します。



ご意見・お問い合わせは…
下市町教育委員会事務局
☎ 0747-52-1711
FAX 0747-52-5159
✉ kyoi@town.shimoichi.nara.jp